

## 環境戦略とマネジメント

### ブラザーグループの環境戦略

#### 「ブラザーグループ環境方針」

##### 基本理念

ブラザーグループは、持続的発展が可能な社会の構築に向け、企業活動のあらゆる面で環境負荷低減に前向きで継続的な取り組みをしていきます。

##### 環境基本方針

環境への配慮はすべての活動の基本となる。製品が開発・設計され、製造され、お客様によって使用され、やがて廃棄され、再利用されるまで、すべての段階で安全かつ環境に対する影響を十二分に配慮する。

#### 行動指針と環境活動への展開

行動指針	環境活動への展開
1. 製造・製品・サービスのすべての事業活動領域において環境目標を定め、環境側面を継続的に改善する。	生産拠点・販売拠点ともISO 14001を取得し、CO2排出量削減のための省エネなど、環境負荷低減活動を実施。
2. 事業を展開するすべての国で法規制を順守することももちろん、汚染の予防、環境負荷の低減に高度な倫理観を持って行動する。	各国の環境法規制に対して徹底した管理体制を敷くことにより、ヌケ・モレを未然に防止し、早期対応を推進。
3. 技術・製品の開発設計に当たっては、資源の節減(効率化)・循環、有害物質による汚染の回避を常に考え行う。	製品開発に当たって、省エネ性能、有害化学物質の不使用、リサイクル性の考慮など、さまざまな点で環境配慮型製品を開発。
4. ブラザーグループ各社の個々の自主的取り組みを尊重しつつ、「一体のグループ」として環境上の使命を達成する。	グループの統一指針となる「ブラザーグループ中期環境行動計画」を策定し、これに基づいて活動を推進。
5. 環境教育、社内広報活動等により、全社員の環境意識の向上、啓発につとめる。	新入社員教育、技術者専門教育、全社員向けe-ラーニングなど、さまざまな教育機会を設け、環境意識の向上に注力。
6. お客様、地域社会、その他関係者に対して、当社の環境に関する取り組みを積極的に開示し、理解を得る。	環境施設の紹介、各種展示会への出展、小学校など教育機関への出前授業、植林活動などの活動を積極的に開示。
7. すべての事業活動領域において生態系への影響の削減に努め、生物多様性の保全に取り組む。	生物多様性に配慮した原材料調達、FSCなどの認証紙の採用、森林の復元・保全などの生物多様性保全活動を推進。

## 環境戦略とマネジメント

### ブラザーグループの環境戦略

#### 「ブラザーグループ中期環境行動計画」

ブラザーグループは、環境上の課題に対して継続的な取り組みを行い、より高いレベルで社会的責任を果たし、グループの環境活動を業界トップグループに引き上げることで、グループ従業員が心の底から「誇りの持てる企業」となることを目指しています。

これを達成するための戦略として、

1.継続した環境負荷低減活動	2.ビジネスの競争力強化	3.ブランド価値の向上
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラザーグループ全体の環境負荷低減</li> <li>・国内事業所の環境負荷低減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品における環境性能の一層の向上</li> <li>・的確な法規制対応によるビジネスチャンスの獲得</li> <li>・環境配慮製品のWeb公開を通じたお客様への訴求</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Brother Earth」のステートメントの外部発表</li> <li>・社会貢献活動のグローバルでの積極的な展開</li> <li>・環境活動全般のWeb公開を通じた社会への訴求</li> </ul>

を挙げ、その実現のために「Brother Earth」をスローガンとした「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)を策定、環境配慮製品の創出、事業所の環境負荷削減、法規制と社会動向への対応、環境コミュニケーションの各分野で2015年までに達成すべき重要課題を特定して意欲的な環境目標を設定し、着実な進歩を遂げてまいりました。

中でも省エネを中心とした環境配慮製品の創出においては、強力な取り組みを展開し、各国環境ラベルの積極的な取得と新基準への対応など、各製品分野においてトップレベルの環境配慮設計を推進しています。

「ブラザーグループ中期環境行動計画2018」(2016～2018)では、「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)において構築された基盤の強化を継続し、お客様から信頼されるブラザーブランドの価値をさらに高め、グループ従業員が心の底から「誇りの持てる企業」となることを目指します。

#### Brother Earthで目指す2015年のブラザーの姿

- ・お客様から「環境意識の高い企業」として認められている
- ・地域社会から「環境意識の高い企業」として認められている
- ・環境意識の高い従業員にあふれ、中期環境行動計画を達成している

#### 「ブラザーグループ中期環境行動計画2018」(2016～2018)の基本方針

- ・環境配慮製品を創出します
- ・2020年度中期目標を見据えた3ヵ年目標として、グループから排出されるCO<sub>2</sub>を削減します
- ・世界中で広がる環境法規制に迅速に対応します
- ・環境スローガン「Brother Earth」のもと、環境ブランドイメージを高める活動に取り組みます
- ・COP10で採択された愛知ターゲットに基づき、グループを挙げて生物多様性保全に取り組みます

## 環境戦略とマネジメント

### ブラザーグループの環境戦略

#### 環境活動を象徴するロゴとスローガン「Brother Earth」

ブラザーグループは、商品のライフサイクルの全プロセスに配慮した「環境配慮型製品」をお届けし、従業員一人ひとりが地球環境の保全に向けた取り組みをグローバルに展開しています。

ブラザーグループの環境保全活動の起点は、1993年に定めた「ブラザーグループ環境方針」(以下、環境方針)です。その後、1999年にブラザーグループがグローバルに展開するすべての活動の礎として制定された「ブラザーグループ グローバル憲章」の中でも、環境方針に定めた基本理念の言葉をそのまま受け継ぎ、持続的発展が可能な社会の構築に向け、企業活動のあらゆる面で地球環境への配慮に前向きで継続的な取り組みを行うことを約束しています。

この取り組みを前進させるため、2010年に私たちの環境活動を象徴するロゴとスローガン「Brother Earth」を策定しました。ブラザーグループの従業員一人ひとりは、「Brother Earth」のもと、「よりよい地球環境を、あなたとともに。」をグループの統一的なメッセージとして、さまざまな活動を加速させています。

なお、2012年には、「ブラザーグループ社会的責任に関する基本原則」を制定し、その中でも、地球環境の保全について、グループ各社が負う責任と行動の根本的な考え方を表明しています。



よりよい地球環境を、あなたとともに。



\*: 動画はYouTubeを利用しています。

また、社会への訴求に向け、環境スペシャルサイト「brotherearth.com」を開設し、ブラザーならではの環境活動や思いを分かりやすく発信しています。

#### 環境負荷削減のキーワード「5R」

ブラザーグループでは1999年より、循環型社会を構築するためのキーワード「3R(リデュース・リユース・リサイクル)」に、「リフューズ」と「リフォーム」を加えた「5R」をキーワードとして環境活動を行っています。特に「リフォーム」は、新しい意識と発想で現在あるものの形を変えて新しい価値を生み出すという、ブラザーグループ独自の考え方です。

##### 「5R」という考え方



<b>Refuse(リフューズ)</b>	環境負荷となるものをなるべく購入しない
<b>Reduce(リデュース)</b>	排出量を減らす
<b>Reuse(リユース)</b>	排出物をそのまま再利用する
<b>Reform(リフォーム)</b>	形を変えて別の用途に使用する
<b>Recycle(リサイクル)</b>	資源として再利用する